

# ARSC NEWS

The Newsletter of the Applied Regional Science Conference

応用地域学会ニュースレター（日本語版）, No.61, July 2006

---

---

ARSC 事務局：〒162-0485 東京都新宿区市ヶ谷本村町 2-9

（財）計量計画研究所

応用地域学会事務局 文部科学省学会コード=10023

会長：柏谷増男 担当：宮本成雄

TEL: (03)3268-9692

FAX: (03)3268-9919

E-mail: clerk@arsc.org

---

---

主要項目： 運営委員選挙の結果  
運営幹事の選任  
第 20 回研究発表大会のご案内  
2005 年度学会決算  
2006 年度第一回運営委員会の概要  
事務局だより

---

---

## 1. 運営委員選挙の結果

---

2006-2007 年度 ARSC 運営委員選挙は、2006 年 3 月 25 日締め切りで実施されました。その結果は、運営委員選挙管理委員に指名された貝山道博(埼玉大学)、米川 誠（計量計画研究所）両委員の立会いのもと開票され、以下の方々が選出されました。

東地区 : 浅田義久、土井正幸、八田達夫、金本良嗣、川嶋辰彦、大河原透、  
岡部篤行、佐々木公明、瀬古美喜、田淵隆俊、上田孝行  
西地区 : 有馬昌宏、伊藤敏安、伊多波良雄、黒田達朗、森知也、中村良平、  
奥村誠、高木朗義、谷口守、徳岡一幸、曾道智  
海外 : Hewings Geoffrey J.D

## 2. 運営幹事の選任

---

新しい運営委員のもと、運営委員会が5月14日に開催され、以下のように新しく運営幹事が選任されました。

渉外	佐々木 公明 (東北大学)
会計	瀬古 美喜 (慶応大学)
総務	黒田 達朗 (名古屋大学)

## 3. 第20回研究発表大会のご案内

---

第20回研究発表大会実行委員長 伊藤敏安

2006年度大会を下記要領で開催いたします。第20回大会という区切りを記念して、例年にも増して活発な発表と討論が期待されます。発表の受付を開始いたします。積極的にエントリーしていただきますようご案内申し上げます。

### (1) 大会概要

①期 日 **2006年12月9日(土)、10日(日)**

※12月8日(金)には、特別シンクタンク・セッションを開催する予定です。同セッションは、広島大学地域経済システム研究センターと中国・四国地方のシンクタンク関係者が毎年度開催している研究集會を兼ねて実施するものです。ARSCで例年開催しているシンクタンク・セッション(後出)とは異なります。

②会 場 **広島大学東千田キャンパス**

730-0053 広島市中区東千田町1丁目1番89号

※アクセスについては下記ホームページをご覧ください。

[http://www.hiroshima-u.ac.jp/category\\_view.php?folder\\_name=access&lang=ja#3](http://www.hiroshima-u.ac.jp/category_view.php?folder_name=access&lang=ja#3)

③参加費 **会員は無料、非会員は3,000円**

### (2) 発表申込

①発表者の条件 **ARSC会員であること**

※非会員の場合は大会までに入会手続きを行ってください。

②記載事項 (A4判1枚以内)

a.発表者氏名・所属

b.連名者氏名・所属

c.発表者連絡先 住所、tel、fax、E-mailアドレス

d.発表題目（和・英の両方）

e.要旨（和文 200 字、英語 100 語程度。できるだけ両方を記載）

f.発表時の使用言語（日本語または英語）

g.希望討論者（候補者 2 名まで）

※候補者の方に事前に打診される必要はありません。プログラム編成や討論者のご都合によってはご希望に添えないことがあります。あらかじめご了承ください。

h.発表区分（「一般セッション」「Early Bird セッション」「特定セッション」「シンクタンク・セッション」の区分を記入。次項(3)を参照）

③申込方法 E-mail（郵便または fax でも可）

④申込先 E-mail [itot@hiroshima-u.ac.jp](mailto:itot@hiroshima-u.ac.jp)

郵便 730-0053 広島市中区東千田町 1 丁目 1 番 89 号  
広島大学地域経済システム研究センター 伊藤宛て

電話 (082)542-6993

fax (082)249-4991

⑤申込期限 2006 年 9 月 8 日（金）正午必着

### (3) セッション構成と企画の募集

- ・例年どおり下記セッションを開催いたします。「特定セッション」と「シンクタンク・セッション」については、広く会員各位からの企画提案を募集しています。
- ・2006 年 9 月 4 日（月）までに企画提案をお送りください（送り先は上記申込先と同じです。書式は問いません）。

一般 セッション	<ul style="list-style-type: none"><li>・幅広い論題でのセッションです。下記のキーワード（事例）に限定することなく、ARSC にとって関連のある論題を積極的にご報告ください。</li><li>《地域問題》成長と衰退、地域格差、産業構造、雇用・人口、地方分権、地方交付税、国土計画</li><li>《都市問題》都市空間、土地利用、都市集積、外部経済、住宅立地、都市化、都市財政</li><li>《交通》都市交通、混雑税、TDM、航空・港湾、投資評価、物流、通信</li><li>《環境》影響評価、環境税、水質・大気汚染、地球環境、電力、資源管理、防災</li><li>《国際問題》開発援助、直接投資、通貨問題、貿易・関税</li></ul>
Early Bird セッション	<ul style="list-style-type: none"><li>・博士論文等を執筆している若手研究者や大学院在籍中の学生会員が単著で申し込んだ発表から構成されます。</li><li>・ARSC の将来を担う若手研究者による積極的な報告を期待しています。</li></ul>
特定 セッション	<ul style="list-style-type: none"><li>・特定の論題を重点的に議論するためのセッションです。論点や方法論、対象が共通する論文数編から構成されます（以前には GIS、ロードプライシングなどの論題が取り上げられました）。</li><li>・このセッションの企画を募集しております。オーガナイザーを務めていただける方々からの積極的な応募をお願いいたします。</li></ul>

シンクタンク・セッション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ARSC は、会員による研究成果を実務へ活用するとともに、実務の中で発見された様々な問題を新たな研究課題として会員に紹介するという双方向の展開が重要であるという共通認識に立っています。</li> <li>・ このセッションは、会員の中で特に計画、政策立案、それに関連する調査等の実務に携わっている方々からの報告や問題提起をもとに構成されます。</li> <li>・ 賛助会員の方々をはじめ、実務関係者の方々からの<u>企画提案をお待ちしております。</u></li> </ul>
--------------	--

#### (4) 今後の予定

##### ①大会プログラム

- ・ 10 月半ばごろに確定し、ARSC のホームページとニュースレターを通じてお知らせいたします。

##### ②発表原稿

- ・ 最終の発表原稿を11 月 9 日（木）までに座長、討論者、大会事務局の 3 か所にそれぞれ個別にお送りください。

※E-mail に添付して送られる場合は、必ず PDF 形式にしてください。ファイルが重たくなって関係先にご迷惑をおかけすることがあります。

※座長、討論者の連絡先が分からないときは、大会事務局にお問い合わせください。

#### (5) 2006 年大会実行組織

(敬称略、50 音順)

大会実行委員会	委員長 伊藤敏安 広島大学 委員 大澤俊一 広島大学 委員 岡村 誠 広島大学 委員 戸田常一 広島大学
プログラム委員会	委員長 戸田常一 (再掲) 委員 阿部宏史 岡山大学 委員 有馬昌宏 兵庫県立大学 委員 大澤俊一 (再掲) 委員 岡村 誠 (再掲) 委員 奥村 誠 東北大学 委員 宍戸栄徳 香川大学 委員 曾 道智 香川大学 委員 高塚 創 香川大学 委員 谷口 守 岡山大学 委員 中村良平 岡山大学 委員 平尾元彦 山口大学
大会事務局・お問い合わせ	広島大学地域経済システム研究センター 広島市中区東千田町 1 丁目 1 番 89 号 tel (082)542-6993 E-mail <a href="mailto:itot@hiroshima-u.ac.jp">itot@hiroshima-u.ac.jp</a>

## 5. 2005年度学会決算

事務局担当：宮本成雄(計量計画研究所)

2005年度学会決算を以下のようにご報告いたします。監査委員による監査後、本年度大会での総会にて会員の皆様への報告がなされ、最終承認される予定です。なお監査委員は、昨年に引き続き、岡本亮介（政策研究大学院大学）及び山村能郎（明治大学）の両先生にお願いすることになりました。

### 応用地域学会2005年度決算書（2006年3月31日）

収入の部	2005年度予算		2005年度決算	
	円貨	ドル貨	円貨	ドル貨
1.繰越金	9,023,877	0.00	9,023,877	0.00
2.個人会費収入	4,275,000	1,800.00	3,549,101	0.00
3. RSAI会費	778,800	0.00	272,600	0.00
4.賛助会費収入	1,250,000	0.00	850,000	0.00
5.補助金(科学研究費補助)	1,500,000	0.00	1,600,000	0.00
6.大会参加費収入	540,000	0.00	641,000	0.00
7.大会開催寄付金	0	0.00	0	0.00
8.利子収入	0	0.00	57	0.00
9.雑誌販売(Back Number)	0	0.00	67,680	0.00
10.その他	0	0.00	0	0.00
収入合計	17,367,677	1,800.00	16,004,315	0.00
(繰越金を除く収入合計)	8,343,800		6,980,438	

支出の部	2005年度予算		2005年度決算	
	円貨	ドル貨	円貨	ドル貨
1.RURDS刊行費	4,560,000	0.00	4,334,000	0.00
(編集印刷経費)	1,500,000	0.00	1,600,000	0.00
(刊行・発送費)	3,060,000	0.00	2,734,000	0.00
2.年報刊行費	1,000,000	0.00	511,973	0.00
3.大会開催費	650,000	0.00	960,868	0.00
4. RSAIへの送金	778,800	0.00	147,614	0.00
5.坂下賞	121,000	0.00	121,367	0.00
6.名簿印刷費	170,000	0.00	0	0.00
7. ニュースレター等印刷費	200,000	0.00	88,725	0.00
8.一般事務費	310,000	0.00	189,350	0.00
(郵送費)	250,000	0.00	129,490	0.00
(消耗品等)	10,000	0.00	31,920	0.00
(謝金等)	0	0.00	18,000	0.00
(銀行手数料)	50,000	0.00	9,940	0.00
9.事務局費	500,000	0.00	500,000	0.00
10.予備費	50,000	0.00	0	0.00
支出合計	8,339,800	0.00	6,853,897	0.00
繰越金	9,027,877	1,800.00	9,150,418	0.00
ドル貨円換算(手数料を除く)	123,000			
繰越金合計	9,150,877		9,150,418	

注：2001年度よりドル口座を廃止。海外会員の会費は、円に換金して円口座に入金。

## 6. ARSC 上海大会の開催について

---

ARSC 上海大会は、既にご案内のとおり 2006 年 9 月 23 日、24 日の 2 日間、中国上海 華東師範大学で開催されます。

本年の大会は、ARSC はじめての日中交流の大会となりますが、日本から、11 件、中国から約 20 件の発表が予定されております。関係者による準備が着々と進められております。発表者、参加希望者には詳細案内がまもなく届くことと思っております。

## 7. 会員名簿の発行について

---

会員相互の連絡や情報交換のために会員名簿を発行することが今年の総会で決まりましたが、個人情報保護法の趣旨に則った形で行うことが必要となるため、名簿編集小委員会を設置し、名簿の編集発行を行うこととなりました。名簿への記載の必須情報や選択情報(会員管理用情報)の区分け、情報収集の方法、スケジュールなどを小委員会で検討し、会員の皆様へ情報提供のお願いをしていきます。

### 名簿編集小委員会

委員長	柏谷 増男	(ARSC 会長)
委員	上田 孝行	(東京大学)
委員	奥村 誠	(東北大学)
委員	谷口 守	(岡山大学)

## 8. 2006 年度第一回運営委員会報告概要

---

事務局担当：宮本成雄((財)計量計画研究所)

2006 年度第一回運営委員会が 5 月 14 日(日)に行われました。議事録の詳細が必要な方は事務局までお知らせ下さい。以下に、議事の要点をご紹介します。

- ・運営委員選挙結果報告(別掲)
- ・運営幹事選任 (別掲)
- ・決算報告並びに監査委員選任 (別掲)
- ・2006 年度研究発表大会の開催について (別掲)
- ・ARSC 上海大会の開催について

今年度の ARSC 上海大会は、次年度以降の本格開催に向けた試行段階のものとして開催することが決まり、参加募集をかけることになりました。

- ・会員名簿発行について (別掲)

・坂下賞について

坂下賞選考委員会の 2006 年度の新しい委員に岡部篤行（東京大学）先生を選任。

**2006 年度坂下賞選考委員会**は、以下のメンバーになります。

金本良嗣（東京大学）、佐々木公明（東北大学）、岡部篤行（東京大学）

柏谷増男（ARSC 会長）、小林潔司（ARSC 副会長）

・RURDS 出版関係

土井正幸 RURDS 編集委員長からの報告の紹介があり、RURDS 出版に、18 年度科学研究費として、180 万円の支給が予定されていること、RURDS への若手会員の投稿が増えていることなど、歓迎すべき状況にあるとの報告がなされた。

・応用地域学研究出版関係

応用地域学研究に関し、中村良平編集委員長からの報告の紹介がありました。

・11 号は、7 月中旬に発刊する予定である。12 号は、7 月中旬に投稿を締め切り 12 月中旬の発刊を目指していること。

## 9. 事務局だより

---

事務局 宮本成雄

### □ARSC 会員現勢

2006 年 5 月 10 日現在の会員数(昨年度総会以降の入退会者を含む)は以下の通りです。

個人会員 450 名(内、一般会員 375 名、学生会員 65 名、海外会員 10 名)

賛助会員 13 団体(総口数 21 口)。

□地域科学に関連する分野の研究に興味を持たれている個人または団体が周囲に居られましたら、是非入会をお勧め頂くようお願い致します。個人会員用の入会申込書は ARSC のホームページ(<http://www.arsc.org/>)より入手可能です。また、E-mail によるお申し込みも受け付けておりますので、記入事項を ARSC ホームページにてご確認の上、必要事項を記入して [clerk@arsc.org](mailto:clerk@arsc.org) 宛て E-mail でお申し込み下さい。

□事務局やニューズレター等に対しまして、ご意見や新しい企画等ございましたら、お知らせいただきたいと思っております。